

### 3 福祉のまちづくりの推進

#### (1) まちづくりの総合的推進


No.	施策の内容	担当課
202	年齢、性別、国籍、能力など人々が持つ様々な違いを越えて、全ての人が利用しやすいように配慮した施設や建物づくり、製品の普及、環境・サービスの創造などを目指すユニバーサルデザインの考え方の普及啓発を推進します。	文化振興課
203	「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」や「埼玉県高齢者、障害者等が円滑に利用できる建築物の整備に関する条例」、「埼玉県福祉のまちづくり条例」などの運用により、障害者、高齢者などの活動や生活のしやすさに配慮された生活環境の整備を行うなど、福祉のまちづくりを総合的に推進します。	文化振興課 福祉政策課 建築安全課

#### (2) 公共施設などの整備

No.	施策の内容	担当課
204	障害者や高齢者など全ての人が利用しやすい県有施設に改善するため、エレベーター、障害者対応トイレ、スロープなどを設置し、バリアフリー化を推進します。	管財課 財務課
205	さいたま新都心地区において、子供からお年寄りまで、障害者も外国人も全ての人が安心して快適に活動できるまちづくりを目指してハード・ソフト両面のバリアフリーのまちづくりを推進します。	都市整備政策課
206	民間施設のバリアフリー化を普及啓発し、誰もが利用しやすい生活環境の整備を推進します。	市街地整備課 建築安全課
207	多機能トイレやスロープの設置など障害者の利用に配慮し、安全で快適に利用できる公園施設などの整備を推進します。	公園スタジアム課

### (3) 道路環境の整備

No.	施策の内容	担当課
208	違法駐車や駅・バス停周辺などの放置自転車、店頭商品などによる道路の占拠などの解消を図るため、違法駐車取締りや放置自転車クリーンキャンペーンなどの啓発活動を推進します。	防犯・交通安全課 交通指導課
209	<p>障害者が安心して利用できる歩行空間の創出を図るため、車椅子がすれ違える幅の広い歩道の整備や歩道の段差改善、視覚障害者誘導用ブロックの設置を積極的に推進します。更に、既成市街地などでは電線共同溝などの整備による無電柱化を推進します。</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【歩道の整備】</p> <p>写真（上）が改修前、写真（下）が改修後の様子です。改修前は歩道が無く、車道と歩道を分ける段差も視覚障害者誘導用ブロックもありませんでした。改修によりこれらが整備され、安全・安心な歩道に生まれ変わっています。</p> </div> </div>	道路街路課 道路環境課 市街地整備課
210	<p>分かりやすい道路標識を整備するほか、主要な幹線道路で整備を進めている「道の駅」などの休憩施設には、全て障害者対応トイレや障害者用駐車スペースの整備を推進します。</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【道の駅はにゅう】（羽生市）</p> <p>地元埼玉産の木材を使用した、木の温かみがあるトイレです。</p> <p>トイレ数：男性用 12、女性用 12、 身体障害者用 2</p> </div> </div>	道路環境課
211	駅や福祉施設、医療施設などの周辺において、障害者にとってより利用しやすい歩行空間の整備を推進します。	道路環境課 市街地整備課
212	視覚障害者用付加装置（音響式信号機）や高齢者等感応信号機など、障害者などに配慮した交通安全施設の整備を推進し、安全性の向上を図ります。	交通規制課

	<p>【高齢者等感应信号機】</p> <p>障害者や高齢者などの横断が多い交差点に設置されており、ボタンを押すと歩行者用の青時間を約1.2倍延長します。また視覚障害者などがお持ちの携帯用発信器を操作したときも同様の働きをします。</p>	
---	--	--

#### (4) 公共交通機関の整備

No.	施策の内容	担当課				
213	障害者や高齢者など、誰もが利用しやすいバスにするため、ノンステップバスの導入を支援します。	交通政策課				
214	<p>障害者や高齢者及び子供など、誰もが快適に安心して鉄道を利用できるよう、駅のエレベーター、スロープや多機能トイレなどのバリアフリー化の整備を支援するとともに、転落防止対策の推進について鉄道事業者に働き掛けます。併せて、駅前広場の整備を支援し、バリアフリーの生活空間の整備を推進します。</p> <div data-bbox="248 1016 643 1279">  </div> <div data-bbox="660 1016 1150 1279"> <p>【転落防止用ホームドア】</p> <p>既設鉄道路線におけるホームドアの普及を促進するため、利用者の多い駅をモデルとして設置に向け支援しています。</p> </div> <table border="1" data-bbox="244 1346 1158 1592"> <thead> <tr> <th data-bbox="244 1346 600 1397">項目</th> <th data-bbox="600 1346 1158 1397">数値目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="244 1397 600 1592">エレベーターの設置などにより段差が解消された鉄道駅（1日平均利用者が3千人以上）の割合</td> <td data-bbox="600 1397 1158 1592"> <p>【平成26年度末】    【平成28年度末】</p> <p>94.9%    ⇒    100%</p> </td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="244 1599 1158 1675">※この数値目標は本計画の上位計画である「埼玉県5か年計画」(H24～H28)の目標であるため、終期が平成28年度となっています。</p>	項目	数値目標	エレベーターの設置などにより段差が解消された鉄道駅（1日平均利用者が3千人以上）の割合	<p>【平成26年度末】    【平成28年度末】</p> <p>94.9%    ⇒    100%</p>	交通政策課 市街地整備課
項目	数値目標					
エレベーターの設置などにより段差が解消された鉄道駅（1日平均利用者が3千人以上）の割合	<p>【平成26年度末】    【平成28年度末】</p> <p>94.9%    ⇒    100%</p>					